



世界最大の恋愛・結婚マッチングサイト match.com (マッチ・ドットコム)



社内での義理チョコ配布禁止令 ～愛のない『義理チョコ』はダメ！！～

ギネス・ワールド・レコーズ認定 世界最大^{注1)}の恋愛・結婚マッチングサイト^{注2)}マッチ・ドットコム ジャパン株式会社(米国本社 テキサス州、東京都港区、代表取締役:大瀧知行、以下match.com)は、2月14日の「バレンタインデー」に、愛のないチョコレートを形式的に贈答する『義理チョコ』の社内での配布を禁止することを発表します。

【match.com社内での義理チョコ配布禁止令を実施する理由】

match.comは、インターネットマッチングによって愛をつくりだすサービスを提供する会社です。

1. 愛のないチョコレートは配布禁止

「愛」がない形式的な義理チョコの社内配布は禁止。

愛がある本命チョコレートや、心がこもったチョコレートはOK。

2. 義理チョコやホワイトデーのお返しを配る暇があったら、仕事に集中

バレンタインデーはmatch.com会員の皆様の恋愛気分が最も高まる大切な日です。社内での義理チョコを配付する分、match.comの会員様の間で愛が生まれるように集中すべき。

3. 愛のある「本命」チョコレートを推進！

愛に関するサービスを提供する会社として、愛のある「本命」チョコの配布を更に盛り上げるべき。(コンテンツのバレンタイン特集ページにて、血液型別の本命チョコの渡し方についてご紹介しています。)

マッチ・ドットコム ジャパン株式会社 代表取締役社長の大瀧知行は、「弊社では 2007 年以降、上司や同僚に『義理チョコ』を配ることを控えるよう、社員に指導しております。義理チョコ選びや配布に費やされる時間は、生産性の低下につながります。世間がロマンチックなムードに包まれる 2 月 14 日のバレンタインデーに match.com の社員がすべきことは、愛のない『義理チョコ』に時間を費やすことではなく、皆様の幸せな恋愛・結婚を通常以上に応援することだと考えております。バレンタインデーは“愛を表現する聖なる日”と考えておりますので、愛のあるチョコレートの配布については更に盛り上げて行きたいと考えております。」と述べています。

注1) comScore Media Metrix、2005 年 11 月調べ 2005 年ギネスブック公認

注2) 恋愛・結婚マッチングサイト: インターネットで結婚相手や恋人を探す事ができるサービスで、希望する相手の年齢や性別、居住地、趣味などの条件を設定し、条件にあった相手を登録会員の中から探すことが可能。

match.com について (www.match.com)

match.com は、世界最大のインターネット・マッチング サービスとして、世界 6 大陸 40 カ国、15 言語にて会員制インターネット・マッチングサイトを運営しています。match.com は、インターネット・マッチングのパイオニアとして 1995 年の設立以来、13 年間常に改善を続け、新たな恋愛のツールを会員に提供してきました。match.com では、様々な人種、言語、居住地、年齢、性別、趣味、性格、身体的特徴など多種多様なプロフィールをもつ世界中の 1500 万の会員から条件を設定し、条件にあった相手を探すことができます。match.com は、日本では MSN、AOL、ウォーカープラス、So-net、teacup、livedoor、ORICON STYLE、Infoseek 楽天、ニフティ、GyaO、Goo にコンテンツを提供。MSN のヨーロッパ、アジア、米国とラテンアメリカにもサービスを提供。また、世界的にも、match.com は Love@AOL の代表的なインターネット・マッチング提供社であり、米国、日本などでサービスを提供。match.com は IAC/InterActiveCorp (Nasdaq: IACI) の営利会社です。